

# 第8章 その他

# 1 人材育成の状況

## (1) 学会等指導医・専門医の状況

(単位：人)

区分	日本内科学会	日本消化器病学	日本呼吸器学会	鏡日本消化器内視	日本血液学会	日本糖尿病学会	日本肝臓学会	日本神経学会	日本循環器学会	日本心血管イン	日本小児科学会	日本腎臓学会	日本外科学会	日本消化器外科	日本病理学会	日本臨床細胞学	日本救急医学会	日本麻酔科学会	鏡日本呼吸器内視	日本整形外科学	日本形成外科学	学会日本脳神経外科
中央病院	15	10	2	4	2	1	2	1	4	1	4	2	9	4	2	5	1	2	1	3	1	1
厚生病院	4	2	2	1	1	1	2	1	3	1	2	3	4	3	1	2	1	2	1	2	1	2

区分	学会日本泌尿器科学	学会日本産科婦人科	学会日本病態栄養学	学会日本超音波医学	学会日本眼科学会	学会日本耳鼻咽喉科	学会日本医学放射線	学会日本核医学会	学会日本脳卒中学会	学会日本脈管学会・新	学会日本IVR学会	学会日本心臓血管外	学会日本婦人科腫瘍	学会日本呼吸器外科	学会日本胸部外科学	研究会厚生労働省臨床	医認定機構呼吸器外科専門	学会日本精神神経学	学会日本リウマチ学	日本生殖医学会	科学会日本ロボット外	学会日本臨床腫瘍学
中央病院	1	6	1	1	1	1	5	1	1	3	1	1	2	1	1	2	1	1	1	1	1	1
厚生病院	1	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	1	1	1

区分	門心臓血管外科専	日本透析医学会	日本食道学会	学会日本脊椎骨髄病	外科学会頭蓋顔面	学会日本アレルギー	学会日本肝胆膵外科	学会日本気管食道科	学会日本脈管学会	学会日本乳癌学会	学会日本口腔外科学	学会日本不整脈学会	学会日本内分泌外科	学会日本熱傷学会	学会日本皮膚科学会	学会日本ブライマ	学会日本糖尿病協会	学会内治療学	学会日本脳神経血管	学会日本ペインクリ	学会日本アトピー	学会日本胸外科	学会日本下肢静脈	学会日本脳卒中の外
中央病院	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
厚生病院	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

区分	学会日本創傷外科学	学会日本人類遺伝学	学会日本小児神経学	学会日本小児感染症	学会日本小児外科学	学会日本小児循環器	学会日本甲状腺学会	学会日本泌尿器科	学会産婦人科	学会麻酔科	学会形成外科	学会整形外科	学会日本女性医学	学会日本高気圧	学会日本病院総合診	学会日本認知症	学会日本集中治療医	学会日本外傷学会	学会日本放射線腫瘍	学会日本泌尿機能学	学会日本呼吸器外科専門	学会日本排尿管能学	学会日本皮膚科	学会日本皮膚科	
中央病院	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
厚生病院	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

※中央病院における日本小児感染症学会の指導医は暫定指導医  
 ※中央病院における日本女性性医学学会の指導医は暫定指導医

(2) 専門認定看護師等養成の状況

R6. 4. 1現在  
(単位：人)

区分	認定区分	人数	年度別内訳															摘要			
			H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1		R2	R3	R4
中央病院	がん専門看護師	0																			
	救急看護認定看護師	2		1									1								
	感染管理認定看護師	3		1								2									
	不妊症看護認定看護師	1			1																
	皮膚・排泄ケア認定看護師	3				1								1		1					
	クリティカルケア認定看護師	3						1												1	1
	新生児集中ケア認定看護師	2						1						1							
	緩和ケア認定看護師	1							1												
	がん化学療法看護認定看護師	3							1						1					1	
	乳がん看護認定看護師	1												1							
	手術室看護認定看護師	1												1							
	母性専門看護師	1												1							
	がん放射線療法看護認定看護師	1												1							
	認知症看護認定看護師	1														1					
計	23	0	2	1	1	0	2	2	0	0	2	4	2	2	0	2	0	1	1	1	
厚生病院	集中ケア認定看護師	1	1																		
	感染管理認定看護師	3		1					1						1						
	認知症看護認定看護師	3			1										1						1
	緩和ケア認定看護師	1						1													
	がん化学療法看護認定看護師	2							1		1										
	がん性疼痛看護認定看護師	1																	1		
	救急看護認定看護師	1								1											
	がん放射線看護認定看護師	1									1										
	皮膚・排泄ケア認定看護師	2								1											1
	糖尿病看護認定看護師	1													1						
計	16	1	1	1	0	0	1	2	2	1	1	0	0	1	2	0	1	0	0	2	

(3) 救急救命士・研修受入件数

(単位：人)

区分	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	備考	
中央病院	気管挿管				1	2	3	3	3	5	6	6	5	
	薬剤投与・静脈路確保	5	4	6	6	6	6	6	4	5	2	5	R4:中断	
	就業前病院実習	6	4	4	6	6	4	4	5	4	5	2	4	R4:中断
	その他			2	6	19	17	17	16	15	4	3	10	東京・九州研修所・再教育 R4:受け入れず
	計	11	8	12	19	33	30	30	30	28	20	13	24	
厚生病院	気管挿管	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	H30:中断	
	薬剤投与・静脈路確保	1	3	4	3	3	3	4	4	3	3	3	4	
	就業前病院実習※	1	3	4	3	3	3	4	4	3	3	3	4	
	その他	2			4	5	3	14	14	15	14	25	25	東京・九州研修所・再教育
	計	5	7	9	12	12	10	23	23	21	21	32	34	

※就業前実習に薬剤投与実習が含まれるため重複あり

(4) 学生実習受入件数

(単位：人)

区分	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	備考	
中央病院	医学生	29	27	55	41	52	49	55	47	61	29	43	57	
	看護学生	128	130	149	156	169	194	232	227	194	168	163	176	
	薬学生	2	2	2	3	2	3	1	4	4	5	5	2	
	臨床検査	5	3	1		1					1			
	放射線	2		2	2		1	1	1		1	2	1	
	理学療法	7	4	3	3	2	4	3	4	6	2	2	3	
	作業療法			1		1	1	1	2			1	1	
	言語聴覚	2					2	2						
	臨床工学	1			2	2	2	3	1	1				
	管理栄養士						2	2	2			4	2	
	歯科衛生士	22	21	20	22	21	20	20	20	20	17	18	23	
	計	198	187	235	229	250	279	318	308	285	223	238	265	
厚生病院	医学生	-	-	21	20	16	18	14	14	16	9	8	9	~H25:把握していない
	看護学生	156	160	165	163	151	183	187	196	123	118	167	171	
	薬学生	4	3	2	1	2	1	2	1		1	1		
	臨床検査	5		4	4		5	4						H26・27・29:病院見学
	放射線	1										2	1	
	理学療法	4	4	6	4	4	5	4	3	1		6	5	
	作業療法													
	言語聴覚		1	1	1	2	2					1	1	
	臨床工学				1	1	2	1	1				1	
	管理栄養士				1	2						1	1	
計	170	168	199	195	178	216	212	215	140	128	186	189		

※医学生は実習ではなく、病院見学の実人数

## 2 学会別認定施設の状況

### (1)中央病院

診療科名等	学会	区分
内科	日本内科学会	認定医制度教育病院
総合内科	日本消化器内視鏡学会	専門医制度指導施設
	日本気管食道科学会	認定専門医研修施設
呼吸器内科	日本呼吸器学会	認定施設
消化器内科	日本消化管学会	胃腸科指導施設
腫瘍内科	日本臨床腫瘍学会	認定研修施設
糖尿病・内分泌・代謝内科	日本糖尿病学会	認定教育施設
血液内科	日本血液学会	認定血液研修施設
	日本造血・免疫細胞療法学会	非血縁者間造血細胞移植認定診療科
脳神経内科	日本リハビリテーション医学会	研修施設
	日本脳卒中学会	研修教育施設
心臓内科	日本神経学会	専門医制度教育施設
	日本不整脈心電学会	専門医研修施設
	日本心血管インターベンション治療学会	研修施設
脳神経外科	日本脳卒中学会	一次脳卒中センター
外科	日本外科学会	外科専門医制度修練施設
消化器外科	日本食道学会	食道外科専門医認定施設
	日本消化器外科学会	専門医修練施設
整形外科	日本整形外科学会	専門医研修施設
形成外科	日本形成外科学会	専門医認定施設
心臓血管外科	三学会構成心臓血管外科専門医認定機構	基幹施設
呼吸器・乳腺・内分泌外科	日本内分泌外科学会・日本甲状腺外科学会	専門医認定施設
産婦人科	日本産科婦人科学会	専門医制度卒後研修指導施設
	日本周産期・新生児医学会	周産期（新生児）専門医 暫定研修認定施設
	日本周産期・新生児医学会	周産期母体・胎児専門医 基幹研修施設
	日本超音波医学会	認定超音波専門医研修施設
小児科	日本小児科学会	専門医認定施設
眼科	日本眼科学会	専門医制度研修施設
耳鼻いんこう科	日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会	専門医研修施設
放射線科	日本医学放射線学会	専門医修練機関
	日本 I V R 学会	専門医修練認定施設
麻酔科	日本麻酔科学会	認定病院
救急科	日本救急医学会	救急科専門医指定施設
歯科口腔外科	日本口腔外科学会	認定関連研修施設
精神科	日本精神神経学会	専門医制度研修施設
病理診断科	日本病理学会	研修認定施設
その他	日本臨床細胞学会	教育研修認定施設
	日本病態栄養学会	N S T 実施施設
	日本循環器学会	認定循環器専門医研修施設
	日本がん治療認定医機構	認定研修施設
	日本乳癌学会	関連施設
	国立がん研究センター	認定がん相談支援センター

(2) 厚生病院

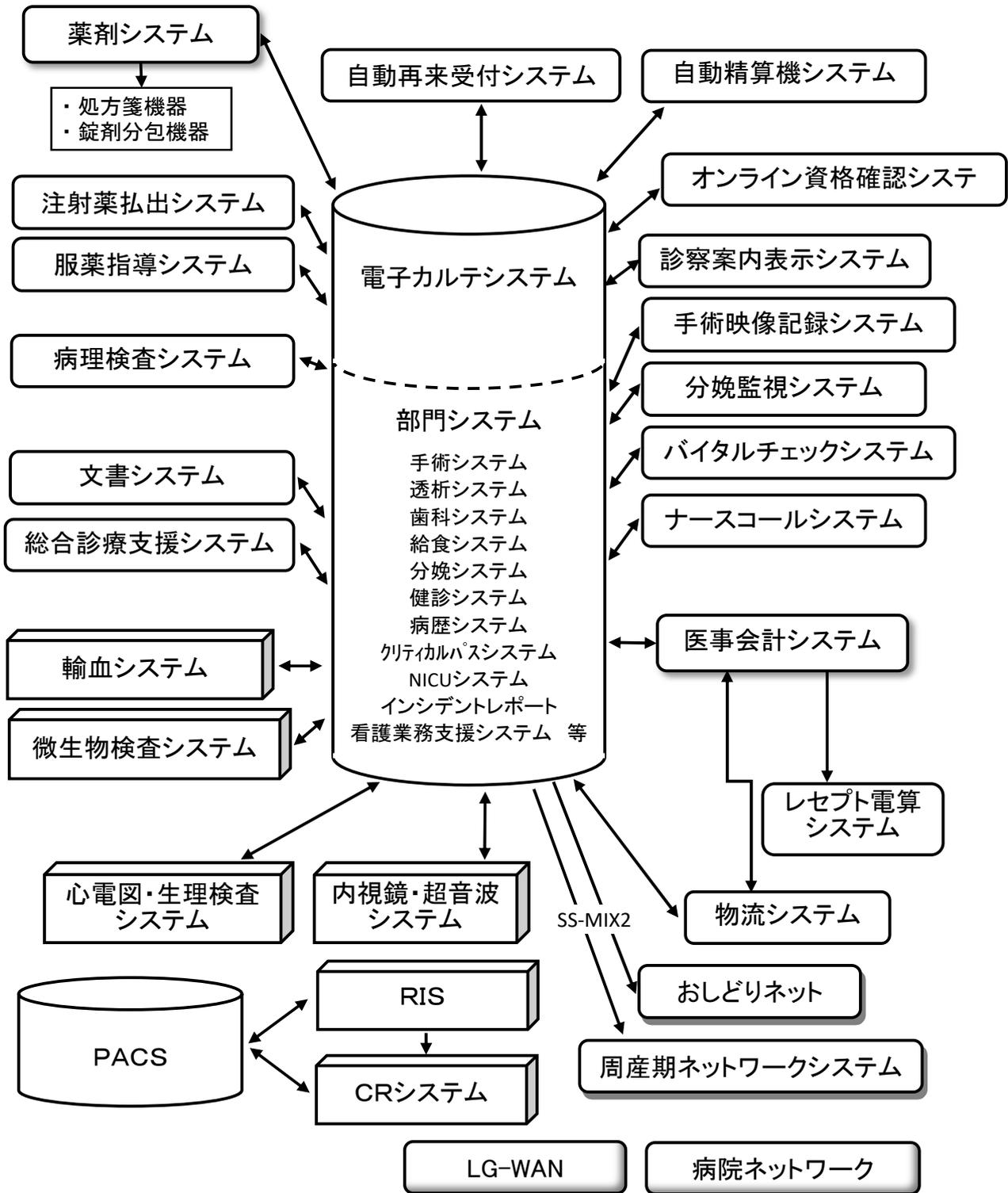
診療科名	学会名	区分
内科系	日本肝臓学会	関連施設
	日本消化器内視鏡学会	専門医制度指導連携施設
	日本循環器学会	専門医研修関連施設
	日本神経学会	専門医制度教育施設
外科系	日本外科学会	外科専門医制度修練施設
	呼吸器外科専門医合同委員会	専門医研修連携施設
	日本呼吸器学会	関連施設
	日本がん治療認定機構	認定研修施設
	日本消化器外科学会	専門医修練施設
	日本乳癌学会	認定医専門医制度関連施設
	日本脈管学会	研修関連施設
	日本脳卒中学会	認定研修教育施設
	日本脳卒中学会	一次脳卒中センター
	三学会構成心臓血管外科専門医認定機構	関連施設
	日本胃癌学会	認定施設 B
	日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会	エキスパンダー実施施設
	小児科	日本周産期・新生児医学会
整形外科	日本整形外科学会	専門医研修施設
耳鼻咽喉科	日本気管食道科学会	専門医研修施設
産婦人科	日本周産期・新生児医学会	周産期（母体・胎児）専門医暫定研修施設
	出生前検査認証制度等運営委員会	N I P T 実施基幹施設
放射線科	日本 I V R 学会	専門医修練認定施設
	日本医学放射線学会	専門医修練機関
麻酔科	日本麻酔科学会	認定病院
その他	日本超音波医学会	超音波専門医研修施設
	日本臨床栄養代謝学会	N S T 稼働施設
	日本臨床細胞学会	教育研修施設

注：  
複数の診療科にまたがっている学会に係る「診療科名等」の表記については、よりの確なものとするため「その他」ではなく「内科系」及び「外科系」と表記しています。

### 3 情報ネットワークの状況

#### (1) 中央病院

H18.4 電子カルテシステム稼働、H28.11同更新

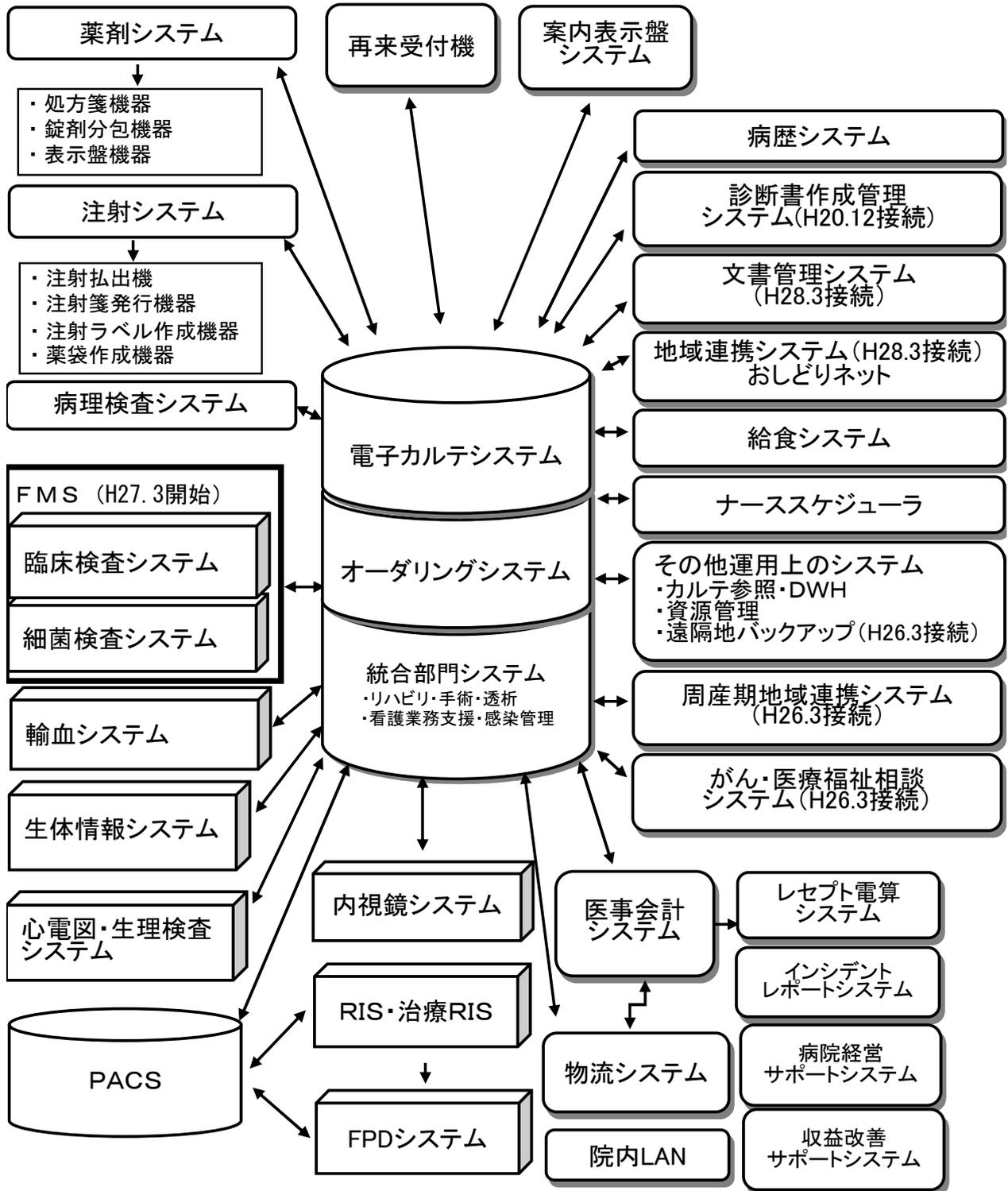


H12.4 財務会計システム稼働、R1.11 同更新



## (2) 厚生病院

H19.5 電子カルテシステム稼働、R2.2 同更新



H12.4 財務会計システム稼働、R1.11 同更新



## 4 院内会議の設置状況

### (1) 中央病院（令和5年度）

名 称	構 成 員	備 考
経営・管理会議	院長、副院長(2)、副院長兼医療局長、医療技術局長兼中央放射線室長、副局長兼薬剤部長、中央検査室長、栄養管理室長、リハビリテーション室長、看護局長、看護局副局長、事務局長、事務局副局長兼総務課長、経営戦略課長、総務課主幹	◎委員長：院長 ◎設置目的：幹部による病院運営の方針決定等
運営会議	院長、副院長(2)、副院長兼医療局長、医療技術局長兼中央放射線室長、副局長兼薬剤部長、中央検査室長、栄養管理室長、リハビリテーション室長、看護局長、看護局副局長、事務局長、事務局副局長兼総務課長、経営戦略課長	◎委員長：院長 ◎設置目的：病院事業の円滑な運営の推進等
診療会議	院長、副院長(2)、副院長兼医療局長、各診療科部長(52)、医療技術局長兼中央放射線室長、医療技術局副局長兼薬剤部長、中央検査室長、栄養管理室長、リハビリテーション室長、看護局長、看護局副局長(4)、看護師長(19)、事務局長、事務局副局長兼総務課長、経営戦略課長、外来治療室長、患者支援センター副センター長（医事担当、地域連携担当）	◎委員長：院長 ◎設置目的：実務的な方針の決定等
医療安全・感染防止管理委員会	院長、副院長(2)、副院長兼医療局長、医療局副局長、呼吸器・乳腺・内分泌外科部長、局長兼中央放射線室長、中央検査室長兼病理診断科部長兼臨床検査科部長、副局長兼薬剤部長、栄養管理室長、リハビリテーション室長、看護局長、事務局長、副局長兼総務課長、医療安全対策室副室長兼医療局副局長、医療安全対策室副室長兼看護局副局長、看護主任、感染防止対策室長（副院長兼医療局長）、副看護師長、看護師	◎委員長：院長
安全衛生委員会	院長、副院長(2)、副院長兼医療局長、産業医、副局長兼腎臓内科部長、医療技術局長、中央検査室副主幹、中央放射線室診療放射線主任、薬剤部副主幹、リハビリテーション室副主幹、看護局長、副看護師長、看護師(2)、外部保健師（衛生管理者）、事務局長	◎委員長：院長
広報委員会	消化器内科医長、産婦人科部長、消化器外科部長、整形外科部長、研修医(2)、臨床工学技士、医療技術t局副局長兼薬剤部長、中央放射線室主幹、中央放射線室診療放射線主任、リハビリテーション室副主幹、看護局副局長、看護主任、看護師(2)、看護師長、看護主任、医療情報管理室長、医療情報管理室副主幹兼診療情報管理士、医療情報管理室会計年度職員、事務局副局長兼総務課長、総務課主幹	◎委員長：医療情報管理室長
患者サービス委員会	整形外科部長、歯科口腔外科副医長、小児科副医長、研修医(4)、臨床検査技師、中央放射線室主幹、薬剤部薬剤師、看護局副局長、外来看護師長、看護師(16)、総務課主幹、患者支援センター副主幹	◎委員長：事務局主幹
クリニカルパス委員会	リウマチ膠原病内科部長、呼吸器・乳腺・内分泌外科部長、泌尿器科部長、外科・消化器外科部長、小児科部長、産婦人科部長、救急集中治療科医師、心臓内科医長、脳神経内科医師、消化器内科医長、整形外科医長、脳神経外科部長、研修医(2)、リハビリテーション室理学療法主任、栄養管理室管理栄養主任、薬剤主任、中央検査室副室長、中央放射線室副主幹、看護局副局長、看護師長、看護師(11)、看護主任(5)、医療情報管理室副室長、慰労情報管理室副主幹兼診療情報管理士、診療情報管理士、患者支援センター看護主任	◎委員長：呼吸器・乳腺・内分泌外科部長
電子カルテ委員会 （診療録管理委員会）	副院長、呼吸器・乳腺・内分泌外科部長、泌尿器科部長、小児科部長、放射線科部長、消化器外科部長、糖尿病・内分泌・代謝内科部長、輸血科部長、中央検査室副室長、中央放射線室副主幹、薬剤部副主幹、リハビリテーション室言語聴覚主任、看護局副局長、看護師長(2)、副看護師長、患者支援センター職員、医療情報管理室長、医療情報管理室副室長、医療情報管理室副主幹兼診療情報管理士(2)、医療情報管理室診療情報管理士(2)、医療情報管理室副看護師長兼診療情報管理士、外部委員（ニチイ学館(2)）	◎委員長：呼吸器・乳腺・内分泌外科部長
高次救急集中治療センター運営委員会	副院長、救急集中治療科部長、心臓血管外科部長、副局長兼整形外科部長、脳神経外科部長（脳卒中センター長）、麻酔科部長、小児救急集中治療科医長、外科副医長、心臓内科部長、臨床工学室副室長、看護局副局長、看護師長(3)	◎委員長：救急集中治療科部長
防災委員会	院長、副院長(2)、副院長兼医療局長、災害科部長、医療技術局長、看護局長、看護局副局長、総務課人事企画担当主幹、総務課施設管理担当主幹	◎委員長：院長

名 称	構 成 員	備 考
臨床研修管理委員会	院長、副院長兼臨床研修センター長、副院長、副院長兼医療局長、糖尿病・内分泌・代謝内科部長 兼臨床研修センター副センター長、輸血科部長兼臨床研修センター副センター長、医療技術局長、 看護局長、事務局長、鳥取大学医学部附属病院卒後臨床研修センター長、国立病院機構鳥取医療センター診療部長、 メンタルリカバリーセンター幡病院院長、岩美病院院長、 智頭病院院長、渡辺病院副院長、尾崎病院 院長、鳥取医療生協鹿野温泉病院院長、鳥取県立厚生病院副院長、鳥取市保健所長、鳥取市立病院院長、鳥取赤十字病院副院長、鳥取生協病院院長部長、渡辺病院院長（県医師会）、わたなべクリニック院長（県東部医師会）	◎委員長：院長
臨床研修推進担当者会	副院長兼臨床研修センター長、副院長兼医療局長、産婦人科部長、糖尿病・内分泌・代謝内科部長 兼臨床研修センター副センター長、輸血科部長兼臨床研修センター副センター長、心臓内科部長、小児科部長、消化器内科部長、整形外科部長、呼吸器乳腺内分泌外科医長、 救急集中治療科部長、病理診断科部長兼臨床検査科部長、 副局長兼外科部長、麻酔科部長、救急集中治療科医師、研修医(2)、中央放射線室長、薬剤部副部長、中央検査室副室長、看護局副局長、総務課主幹	◎委員長：副院長兼臨床研修センター長
図書委員会	消化器内科医長、小児科部長、総合内科医長、放射線科部長、血液内科部長、研修医(2)、中央検査室主幹、看護師長、総務課主幹、司書	◎委員長：心臓内科医長
手術室運営委員会	手術センター長兼麻酔科部長（統括）、副局長兼整形外科部長、副局長兼外科部長、脳神経外科部長、消化器外科部長、呼吸器・乳腺・内分泌外科部長、眼科部長、皮膚科医師、血液内科部長、産婦人科部長、消化器内科部長兼内視鏡室長、耳鼻いんこう科部長、心臓血管外科部長、心臓内科部長、麻酔科部長、歯科口腔外科部長、泌尿器科部長、小児外科部長、救急集中治療科部長、中央放射線室放射線技師、臨床工学室副主幹、看護師長、副看護師長(3)、経営戦略課長	◎委員長：手術センター長兼麻酔科部長
医療ガス安全委員会	麻酔科部長、災害科部長、薬剤部薬剤師、臨床工学室臨床工学技士、看護局副看護師長、総務課施設管理担当主幹	◎委員長：麻酔科部長
輸血委員会	血液内科部長、産婦人科副医長、心臓血管外科副医長、麻酔科部長、消化器外科部長、輸血科部長、救急集中治療科副医長、中央検査室副室長、中央検査室臨床検査技師、薬剤部薬剤主任、看護局看護師長、看護局看護主任	◎委員長：血液内科部長
診療機材検討委員会	副院長、副局長兼整形外科部長、心臓血管外科部長、眼科部長、外科部長、脳神経外科部長、消化器内科部長、心臓内科部長、歯科口腔外科部長、産婦人科部長、中央放射線室診療放射線主任、看護師長、副看護師長(2)、経営戦略課長、経営戦略課物流管理担当物流管理主任	◎委員長：整形外科部長
治験審査委員会	副院長、消化器外科部長、局長兼腎臓内科部長、消化器内科副医長、病理診断科医長兼臨床検査科医長、泌尿器科部長、副局長兼薬剤部長、事務局長	◎委員長：副院長
臓器提供施設委員会	副院長、脳神経外科部長、神経内科部長、副局長兼腎臓内科部長、心臓内科部長、心臓血管外科部長、麻酔科部長、救急集中治療科部長、小児救急集中治療科医長、小児科部長、中央検査室副主幹、看護局副局長、看護師長(4)、事務局長	◎委員長：集中治療科部長
褥瘡対策委員会	皮膚科医師、糖尿病・内分泌・代謝内科部長、整形外科部長、研修医(2)、栄養管理室副室長、リハビリテーション室理学療法主任、薬剤部副部長、看護師長、副看護師長(2)、看護主任(4)、看護師(11)	◎委員長：皮膚科部長
緩和ケア委員会	放射線科部長、緩和ケア科部長、消化器内科部長、総合内科医長、総合内科医師、消化器内科医師、精神科医師、研修医(2)、薬剤部薬剤師、リハビリテーション室理学療法士、看護師長、副看護師長、看護主任(5)、看護師(8)、医療ソーシャルワーカー、がん相談支援センター臨床心理士、がん相談支援センター副看護師長及び看護主任	◎委員長：緩和ケア内科部長

名 称	構 成 員	備 考
薬事委員会	産婦人科部長、副局長兼腎臓内科部長、神経内科部長、小児科副医長、消化器内科副医長、心臓血管外科医師、副局長兼薬剤部長、薬剤部副部長、薬剤部主幹、薬剤部副部長、看護師長、経営戦略課主幹	◎委員長：薬剤部長
中央検査室運営委員会	副院長兼医療局長、血液内科部長、病理診断科部長兼臨床検査科部長、消化器内科部長、心臓内科部長、産婦人科部長、中央検査室副室長(4)、副看護師長	◎委員長：病理診断科部長兼臨床検査科部長
中央放射線室運営委員会	消化器内科部長兼内視鏡室長、心臓内科部長、消化器外科部長、放射線科部長、脳神経外科部長、心臓血管外科部長、中央放射線室長、中央放射線室副室長、中央放射線室主幹、薬剤部薬剤師、看護師長、副看護師長、看護主任(2)	◎委員長：中央放射線室長
栄養管理室運営委員会	糖尿病・内分泌・代謝内科部長、小児科部長、消化器外科部長、栄養管理室長、栄養管理室副室長、栄養管理室調理師長、栄養管理室副調理師長、副看護師長(2)、看護師長	◎委員長：栄養管理室長
倫理委員会 ・利益相反審査委員会	副院長、副院長兼医療局長、呼吸器内科部長、リウマチ・膠原病内科部長、放射線科部長、副局長兼薬剤部長、看護局長、看護局副局長、事務局長、外部委員(鳥取大学教授、鳥取県看護協会会長、病院局総務課課長補佐)	◎委員長：副院長
D P C コーディング委員会	副院長、小児科部長、消化器内科部長、産婦人科部長、消化器外科部長、薬剤部副部長、医療情報管理室長、医療情報管理室副看護師長兼診療情報管理士、医療情報管理室副主幹兼診療情報管理士、医療情報管理室診療情報管理士	◎委員長：副院長
省エネルギー委員会	院長、副院長兼医療局長、参与、中央放射線室長、中央検査室副室長、栄養管理室長、看護師長、事務局長、総務課施設管理担当主幹	◎委員長：事務局長
放射線安全管理委員会	院長、副院長(2)、副院長兼医療局長、放射線科部長、産業医、中央放射線室長、中央放射線室副室長、中央放射線室主幹、看護局長、事務局長、副局長兼総務課長、総務課施設管理担当主幹	◎委員長：院長
小児マルトリートメント対策委員会	副院長、小児科部長(2)、小児救急集中治療科医長、脳神経外科部長、整形外科部長、看護師長、患者支援センター医療ソーシャルワーカー、副局長兼総務課長	◎委員長：副院長
B F H 推進委員会	院長、小児科部長、産婦人科部長、薬剤部副主幹、栄養管理室管理栄養士、看護師長(2)、副局長兼総務課長、患者支援センター主幹	◎委員長：院長
教育委員会	副院長、副局長兼腎臓内科部長、副局長兼整形外科部長、副局長兼薬剤部長、看護局副局長、事務局副局長兼総務課長、医療情報管理室長、患者支援センター副センター長	◎委員長：副院長
I C 管理委員会	副局長兼腎臓内科部長、緩和ケア内科部長、消化器内科部長、脳神経外科部長、整形外科部長、中央放射線室主幹、薬剤部副部長、看護師長(4)、医療情報管理室副主幹兼診療情報管理士、医療情報管理室診療情報管理士、患者支援センター副主幹、副院長兼医療安全対策室長、医療安全対策室副室長兼看護局副局長、看護主任	◎委員長：副局長兼腎臓内科部長
特定行為運用検討委員会	院長、副院長(2)、副院長兼医療局長、心臓血管外科部長、救急集中治療科部長、血液内科部長、呼吸器内科部長、外科部長、血液内科部長、麻酔科部長、医療技術局副局長兼薬剤部長、中央検査室副室長、医療技術局長兼中央放射線室長、看護局長、看護局副局長、患者支援センター副センター長、医療安全対策室副室長兼看護局副局長、事務局長、事務局副局長兼総務課長	◎委員長：院長
N I C U ・ G C U 運営委員会	小児科部長(2)、小児科副医長、産婦人科医師、看護局副局長、看護師長、副看護師長(2)、臨床工学室副室長、患者支援センター副センター長、医療情報管理室副室長、事務局経営戦略課長、ニチイ学館	◎委員長：小児科部長
報告書確認対策委員会	放射線科部長、病理診断科部長、中央放射線室副室長、中央放射線室診療放射線主任、中央検査室臨床検査技師、副院長兼医療安全対策室長、医療安全対策室副室長兼医療局副局長、医療安全対策室副室長兼看護局副局長、医療安全対策室看護主任	◎委員長：副室長兼医療局副局長

(2) 厚生病院 (令和5年度)

名 称	構 成 員	備 考
経営・管理会議	院長、副院長(2)、医療局長、看護局長、医療技術局副局長、事務局長・副局長(総務課長)、経営課長(事務担当)	◎委員長：院長
運営委員会	院長、副院長(2)、医療局長、各医療副局長(2)、各診療科部長(11)、医療技術局各部門責任者(7)、看護局長・副局長(4)・各看護師長(8)、事務局長・副局長(総務課長)、経営課長、医事課長、各室長(6)、各副室長(5)、各センター長(1)、各副センター長(1)、感染防止対策室看護主任	◎委員長：院長 ◎設置根拠等：病院機能評価
安全衛生委員会	院長、産業医、組合選出、看護局長、外来看護師長(衛生管理者)・看護局(4)、事務局長	◎委員長：院長 ◎設置根拠等：労働安全衛生法
薬事委員会	副院長、薬剤部長(副院長)、不整脈内科部長、新生児集中治療室部長、薬剤部主幹、薬剤師、経営課副主幹、医療安全対策室副室長	◎委員長：副院長(薬剤部長) ◎設置根拠等：病院機能評価
検査委員会	副院長、消化器内科部長、中央検査室長・副室長(2)、看護師長(2)、経営課長	◎委員長：中央検査室長 ◎設置根拠等：診療報酬
栄養管理委員会	副院長(医療局長)、内科部長、栄養管理室長・主幹・管理栄養士、看護局(3)、総務課副主幹	◎委員長：栄養管理室長 ◎設置根拠等：診療報酬
診療材料管理委員会	副院長、医療局副局長、消化器内科部長、消化器外科部長、中央放射線室副主幹、中央検査室副室長、臨床工学主任、看護師長(3)・看護副師長、経営課長・副主幹	◎委員長：副院長 ◎設置根拠等：病院機能評価
倫理委員会 利益相反委員会	副院長(2)、医療副局長、内科部長、不整脈内科部長、中央検査室長、看護局長・副局長、事務局長、院外学識者(2)	◎委員長：副院長 ◎設置根拠等：世界医師会によるヘルシンキ宣言
防災・防火管理委員会	院長、副院長(2)、医療局長(副院長)、救急・集中治療室部長(副院長)、看護局長、事務局長・副局長(総務課長)	◎委員長：院長 ◎設置根拠等：消防法、鳥取県地域防災計画
(DMAT会)	副院長(医療局副局長)、呼吸器内科部長、消化器内科医師、中央放射線室副室長・中央放射線室主幹・中央放射線室副主幹・診療放射線技師、臨床検査技師、作業療法士、言語聴覚士、臨床工学技士、薬剤師(3)、看護局副局長・看護局(10)、総務課主幹、経営課副主幹、医療安全対策室副室長、臨床心理士	◎委員長：救急・集中治療室部長
輸血療法委員会	副院長、医療局副局長、薬剤師、臨床検査主任、看護師長(2)、経営課副主幹	◎委員長：副院長(医療技術局長) ◎設置根拠等：安全な血液製剤の安定供給の確保に関する法律
放射線安全委員会	院長、放射線科部長(取扱責任者)、産業医、中央放射線室長(施設責任者)・副室長(管理区域責任者)(2)、副主幹(取扱担当者)、事務局副局長(総務課長)・主事(安全管理担当者)・副主幹(施設管理担当者)	◎委員長：院長 ◎設置根拠等：放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律
医療放射線管理委員会	放射線科部長・副医長、中央放射線室長・副室長(2)・副主幹(3)・診療放射線主任(3)、看護師長・看護副師長	◎委員長：放射線科部長
医療ガス安全管理委員会	医療副局長、麻酔科医長、臨床工学主任、薬剤師、看護師長、総務課副主幹(機械技師)	◎委員長：麻酔科部長 ◎設置根拠等：医療法
診療録・電子カルテ管理委員会	副院長、血管外科部長、医療技術局副局長、中央放射線室長、中央検査室長、薬剤師、看護局副局長・看護師長(2)、事務局長、医事課長、医療安全対策室副室長、医療情報管理室長・副主幹・診療情報管理士(3)	◎委員長：副院長 ◎設置根拠等：診療報酬
医療安全管理委員会	院長、副院長(2)、中央検査室長、薬剤部主幹、看護局長、事務局長・副局長(総務課長)、医療安全対策室副室長、感染防止対策室看護主任	◎委員長：院長 ◎設置根拠等：医療法、診療報酬
(医療安全推進担当者会議)	副院長、消化器外科部長、産婦人科部長、新生児集中治療室部長、消化器内科医長、内科医師、中央放射線室副室長、中央検査室副主幹、薬剤部副主幹・薬剤師、栄養管理室副主幹、理学療法士、臨床工学技士、看護局(11)、総務課副主幹、医療安全対策室副室長・看護主任、感染防止対策室看護主任、医療ソーシャルワーカー、医療情報管理室副主幹	◎委員長：副院長 ◎設置根拠等：診療報酬

名 称	構 成 員	備 考
感染対策管理委員会	院長、副院長(2)、小児科部長(感染防止対策室長)、中央検査室長、薬剤部主幹、看護局長、事務局長・副局長(総務課長)、医療安全対策室副室長、感染防止対策室看護主任	◎委員長：院長 ◎設置根拠等：診療報酬
(院内感染対策専門部会(ICT))	小児科部長、呼吸器内科部長、消化器内科医長(2)、消化器外科副医長、中央検査室副主幹、中央放射線室副主幹、言語聴覚士、臨床工学技士、薬剤師(3)、栄養管理士、看護局(2)総務課副主幹、医療安全対策室副室長、感染防止対策室看護主任	◎委員長：医療局長 ◎設置根拠等：診療報酬
D P C 委員会	医療局副局長、胸部外科部長、消化器内科医長、脳神経内科医長、小児科医師、薬剤部主幹、医療情報管理室長・副主幹、診療情報管理士(3)	◎委員長：副院長
研修教育委員会	副院長(臨床研修・教育センター長)、不整脈内科部長、新生児集中治療室部長、看護局副局長、事務局副局長(総務課長)、医療安全対策室副室長	◎委員長：副院長 ◎設置根拠等：病院機能評価
初期臨床研修管理委員会	院長、副院長(2)、医療局長、不整脈内科部長、新生児集中治療室部長、中央検査室長、看護局副局長、事務局長、院外学識経験者(8)	◎委員長：院長 ◎設置根拠等：医師法・臨床研修病院
クリティカル・パス検討委員会	消化器外科部長、産婦人科部長、胸部外科、消化器内科医長、栄養管理室副主幹、理学療法士、薬剤師、看護局(12)、医事課長、医療情報管理室副主幹	◎委員長：消化器外科医長 ◎設置根拠等：病院機能評価
図書管理委員会	副院長、内科部長、中央放射線室副主幹、看護局(3)、事務副局長、経営課副主幹、医療情報管理室長・司書	◎委員長：事務局長(医療情報管理室長) ◎設置根拠等：病院機能評価
広報委員会	副院長、医療局副局長、看護局副局長・看護師主任・看護師、総務課主幹、経営課副主幹、医療情報管理室副主幹・司書、医療ソーシャルワーカー、手話通訳士	◎委員長：副院長 ◎設置根拠等：病院機能評価
がん診療管理委員会	副院長、中央放射線室長、薬剤部主幹、看護師長、経営課長、医事課長、医療情報管理室長・診療情報管理士(2)、地域連携センター長・副センター長、がん相談支援センター看護主任	◎委員長：副院長 ◎設置根拠等：がん診療連携拠点病院
(がん化学療法委員会)	副院長(2)、消化器内科部長、消化器外科部長、呼吸器内科部長、産婦人科部長、胸部外科医長、泌尿器科副医長、薬剤部主幹・薬剤師、栄養管理室長、看護局(8)	◎委員長：副院長 ◎設置根拠等：診療報酬
(院内がん登録委員会)	副院長、放射線科医師、中央検査室副室長、診療情報管理士(2)	◎委員長：副院長 ◎設置根拠等：がん診療連携拠点病院
救急業務運営委員会	副院長、新生児集中治療室部長、中央検査室副室長、中央放射線室主任、薬剤師、看護局(3)、総務課主幹、医事課主幹	◎委員長：救急・集中治療室部長
手術室運営委員会	副院長(2)、医療局副局長(手術センター長)・医療局副局長(副手術センター長)・副局長、各診療科部長(6)、麻酔科医長、消化器内科医長、臨床工学主任、看護師長、機械技師、経営課副主幹	◎委員長：手術センター長
患者サービス改善委員会	産婦人科部長、消化器内科医長、内科医師、診療放射線技師、臨床検査技師、薬剤師、理学療法士、看護局副局長・看護局(10)、機械技師、経営課主事、医事課主幹、医療情報管理室事務員、手話通訳士、地域連携センター主任、情報システム担当	◎委員長：看護局副局長
小児マルチリードメント対策委員会	副院長(2)、小児科部長、新生児集中治療室部長、看護師長(2)・看護師、事務局副局長(総務課長)、医療安全対策室副室長、地域連携センター長、医療ソーシャルワーカー	◎委員長：副院長
透析機器安全管理委員会	医療局副局長、消化器内科部長、内科医長、臨床工学主任・臨床工学技士(2)、看護局(4)、診療情報管理士	◎委員長：消化器内科部長 ◎設置根拠等：診療報酬
患者サポート会議	院長、事務局副局長(総務課長)、医事課長、医療安全対策室副室長・主任、手話通訳士、院内安全管理担当、地域連携センター長・副センター長・副主幹	◎委員長：院長 ◎設置根拠等：診療報酬
褥瘡対策委員会	副院長、消化器外科部長、理学療法士(2)、薬剤師、管理栄養士、臨床工学技士、看護局副局長・看護局(12)、経営課長	◎委員長：整形外科部長 ◎設置根拠等：診療報酬

名 称	構 成 員	備 考
緩和ケア委員会	疼痛緩和診療科部長、不整脈内科部長、精神科医 長、消化器内科医長、消化器外科医長、胸部外科部 長、薬剤師(2)、栄養管理室長、作業療法士、理学 療法士、看護局(10)、地域連携センター副センター 長・緩和ケア担当副看護師長・がん相談支援セン ター主任・臨床心理士・医療ソーシャルワーカー、 その他委員(1)	◎委員長：疼痛緩和診療科部長 ◎設置根拠等：がん診療連携拠 点病院
N S T 委員会	副院長(医療局副局長)、内科部長、消化器外科医 長、消化器内科医師、栄養管理室長・副主任・管理 栄養士(2)、臨床工学室主任、言語聴覚士(2)、理学 療法士、薬剤師(2)、看護局(10)	◎委員長：医療局副局長 ◎設置根拠等：診療報酬
糖尿病委員会	内科部長、内科医長、中央検査室副室長・主任・臨 床検査技師、作業療法士、薬剤師(2)、栄養管理 士、看護局(11)	◎委員長：内科医長 ◎設置根拠等：病院機能評価 士
人材確保プロジェクト チーム	研修医(3)診療放射線技師、臨床検査技師、理学療 法士、薬剤師、看護局副局長・看護師(3)、経営課 主事	◎委員長：看護局副局長
心不全サポートチーム	医療局副局長、不整脈内科部長、理学療法士(3)、 栄養管理室副主任、薬剤師、臨床検査技師、臨床工 学技士、看護局(11)	◎委員長：医療局副局長
認知症ケア委員会	脳神経内科医長(2)、精神科医長、医療技術局副局 長、栄養管理室長、作業療法士、薬剤師、看護局副 局長・看護主任、医事課診療情報管理士、地域連携 センター副主任	◎委員長：脳神経内科医長
電子カルテ更新担当者会	副院長、血管外科部長、中央放射線室副主任、中央 検査室主任、リハビリテーション室長、薬剤部主 任、栄養管理室主任、看護局副局長、看護主任、事 務局長(医療情報管理室長)、医事課副主任、感染防 止対策室副看護師長、医療情報管理室副主任(2)、 診療情報管理士(2)、診療助手、地域連携センター 副センター長	◎委員長：副院長
院内移植コーディネー ター	副院長、中央検査室副室長、看護局副局長・看護師 長(2)、総務課副主任	◎委員長：副院長

5 使用料及び手数料の改定状況

(単位：円)

番号	区分	H4年度以前	H5年度	H8年度	H9年度	H10年度	H11年度	H16年度	H17年度	H18年度	H20年度	H21年度	H23年度	H25年度	H26年度	H30年度	R1年度	R2年度	
1	健康診断	—	3,800	4,100	—	—	4,300	4,515	—	—	—	—	—	—	4,644	—	4,730	—	
2	障がいに関する診断 (恩給年金診断)	—	3,800	4,100	—	—	4,300	4,515	—	—	—	—	—	—	4,644	—	4,730	—	
3	人間ドック	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	42,000	—	—	43,200	—	44,000	—	
4	脳ドック	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	36,750	—	—	37,800	—	38,500	—	
5	妊婦検診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3,300	—	—	—	—	—	—	
6	死体検案	—	7,800	8,500	—	—	9,300	9,765	—	—	—	—	—	—	10,044	—	10,230	—	
7	変死体検案	—	15,600	—	—	16,800	—	17,640	—	—	—	—	—	—	18,144	—	18,480	—	
8	新生児聴覚検査	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3,000	—	—	—	—	—	—	
9	先天性代謝異常等検査	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	700	—	—	—	—	—	—	
10	外部委託検査	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	病院長が別に定める額	—	—	—	—	—	—	
11	(1)単胎 (AMS:30~PM5:00)	65,000	71,000	71,200	—	—	74,900	—	—	—	—	104,900	—	—	132,500	—	118,500	—	
		(AMS:00~AMS:30、 PM5:00~PM10:00)	78,000	85,000	85,200	—	—	90,800	—	—	—	—	120,800	—	—	155,400	—	141,400	—
		(PM10:00~AMS:00)	91,000	100,000	100,200	—	—	106,700	—	—	—	—	136,700	—	—	178,300	—	164,300	—
		(2)多胎 (AMS:30~PM5:00)	32,500	35,500	35,600	—	—	37,450	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(単胎に加算) (AMS:00~AMS:30、 PM5:00~PM10:00)	39,000	42,500	42,600	—	—	45,400	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	(PM10:00~AMS:00)	45,500	50,000	50,100	—	—	53,350	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
12	配偶者間人工授精(精子洗浄濃縮法)	遠心分離法	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4,725	—	4,960 (改定)	—	—	—	
		密度勾配法	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9,534	—	9,806	—	9,988	
13	体外受精	採卵・採精	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	49,350	—	50,760	—	51,700	44,550 (採卵)	
		顕微授精	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	36,750	—	37,800	—	38,500	7,150 (採精)	
		初期胚培養	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	40,950	—	42,120	—	42,900	—	
		胚盤胞培養	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	53,550	—	55,080	—	56,100	—	
		新鮮胚移植	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	33,600	—	34,560	—	35,200	—	
		胚・未授精卵子凍結保存	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	44,000
		融解胚移植	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	66,000
		未授精卵子融解	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	42,900
精子凍結保存	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	38,500		
14	受精卵凍結保存	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	42,000	—	43,200	—	44,000	—		
15	凍結受精卵融解・移植	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	63,000	—	64,800	—	66,000	—		
16	精子凍結保存	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	36,750	—	37,800	—	38,500	—		
17	予防接種料	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
18	介補料	新生児介補	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3,810	—	—	—	—	—	
		乳児介補	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	570	—	—	—	—	
19	特別入院施設料	(1)中央病院個室	甲	7,600	8,000	—	—	8,400	—	—	—	—	—	—	8,640	9,720	9,900	—	
			乙	3,800	4,000	—	—	4,200	—	—	—	—	—	—	—	4,320	7,560	7,700	—
			丙	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5,400	5,500	—
		(2)厚生病院個室	3,800	4,000	—	—	4,200	—	—	—	—	—	—	—	4,320	—	4,400	—	
20	非紹介患者加算料	—	—	400	—	—	420	—	1,575	—	—	(中央) 2,625 (厚生) 1,575	—	(中央) 2,700 (厚生) 1,620	(中央) 初診(医科)5,400 初診(歯科)3,240 再診(医科)2,700 再診(歯科)1,620 (厚生) 1,620	(中央) 初診(医科)5,200 初診(歯科)3,200 再診(医科)2,750 再診(歯科)1,650 (厚生) 1,650	初診(医科)5,500 初診(歯科)3,300 再診(医科)2,750 再診(歯科)1,650		
21	長期入院診療料	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
22	セカンドオピニオン外相相談料	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10,500	10,800	—	11,000	—	
23	遺伝カウンセリング料(初回)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10,800	11,000	—	
	(2回目以降)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6,480	6,600	—	
24	生命保険等に係る個別面談	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5,565	—	5,724	—	5,830	—	
25	死後処置	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4,200	—	—	4,320	—	4,400	—	
26	普通診断書	1,700	1,800	—	—	1,900	1,995	—	—	—	—	—	—	2,052	—	2,090	—		
27	健康診断書	1,700	1,800	—	—	1,900	1,995	—	—	—	—	—	—	2,052	—	2,090	—		
28	年金障がい診断書 (恩給年金診断書)	4,500	4,900	—	—	5,300	5,565	—	—	—	—	—	—	5,400	—	5,500	—		
29	身体障害者手帳診断書・意見書	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5,400	—	5,500	—		
30	精神障害者手帳診断書	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5,400	—	5,500	—		
31	自動車損害賠償責任保険 後遺障害診断書	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5,400	—	5,500	—		
32	死亡診断書	2,000	—	—	2,100	—	2,205	—	—	—	—	—	—	—	2,268	—	2,310	—	
33	死体検案書	3,300	3,600	—	—	3,900	4,095	—	—	—	—	—	—	4,212	—	4,290	—		
34	変死体検案書	3,300	3,600	—	—	3,900	4,095	—	—	—	—	—	—	4,212	—	4,290	—		
35	生命保険金受領診断書	4,500	4,900	—	—	5,300	5,565	—	—	—	—	—	—	5,724	—	5,830	—		
36	通院入院証明書	1,700	1,800	—	—	1,900	1,995	—	—	—	—	—	—	2,052	—	2,090	—		
37	療養費支払証明書	1,700	1,800	—	—	1,900	1,995	—	—	—	1,050	—	—	1,080	—	1,100	—		
38	自動車損害賠償責任保険医療証明書	3,500	3,800	—	—	4,000	4,200	—	—	—	—	—	—	4,320	—	4,400	—		
39	診療明細書	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	420	—	—	432	—	440	—	
	病院に係る上記以外の証明書	1,700	1,800	—	—	1,900	1,995	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
40	(1)医師の記載が必要なもの	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,995	—	—	2,052	—	2,090	—	
		(2)医師の記載が必要なものの以外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,050	—	—	1,080	—	1,100	—
41	診療情報の写し	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

(注1)平成15年度までは各単価とも消費税を抜いた額である。また、平成16年度からは内税表示に改正した。  
(注2)平成16年度以降、特別入院施設料及び非紹介患者加算料のうち「非課税とされる助産に係る資産の譲渡に係るもの」については、表中の額から消費税を除く。  
(注3)平成20年度までの分べん料は平成21年1月1日改正。  
(注4)平成23年度までの分べん料は平成23年10月1日改正。  
(注5)平成25年度から、「受精卵凍結保存」は1年あたりから1件あたりの手数料に改正した。  
(注6)平成26年度から「恩給年金診断書」を「障がいに関する診断」に、「恩給年金診断書」を「年金障がい診断書」に改正した。  
(注7)平成28年度までの分べん料は平成27年1月1日改正。  
(注8)配偶者間人工授精(精子洗浄濃縮法)の遠心分離法に係る使用料は平成27年1月1日に廃止。  
(注9)平成30年度までの非紹介患者加算料は平成30年10月1日改正。特別入院施設料は平成30年12月16日改正。遺伝カウンセリング料は平成31年1月1日新設。  
(注10)平成31(令和元)年度の各料金改定は、令和元年10月1日改正。  
(注11)令和2年度から、「体外受精」のうち「新鮮胚移植」に凍結未授精卵子を用いた新鮮胚移植も含む。  
(注12)令和2年度の非紹介患者加算料は令和2年10月1日改正。

番号	区 分	R4年度	R5年度	R6年度
1	健 康 診 断			
2	障がいの程度に関する診断 ( 恩 給 年 金 診 断 )			
3	人 間 ド ッ ク			
4	脳 ド ッ ク			
5	認 知 症 ド ッ ク	—	—	34,100
6	認 知 症 追 加 検 査	—	—	1,870
7	妊 婦 検 診			
8	死 体 検 案			
9	変 死 体 検 案			
10	新 生 児 聴 覚 検 査			
11	先 天 性 代 謝 異 常 等 検 査			
12	外 部 委 託 検 査			
13	分 べ ん 料 (1) 単 胎 (AMS:30~PM5:00) (AMS:00~AMS:30, (PM5:00~PM10:00) (PM10:00~AMS:00) (2) 多 胎 (AMS:30~AMS:00) (単胎に加算) (AMS:00~AMS:30, (PM5:00~PM10:00) (PM10:00~AMS:00)			
14	不妊症及び不育症を対象とした着床前遺伝学的検査	110,000		
15	子宮内腔受容能検査	—	初回 110,000 2回目 91,000 3回目以降 36,000	
16	子宮内細菌叢検査	—	初回 64,000 2回目 40,000	
17	エンドメトリオ検査	—	133,000	
18	タイムラプス撮像法による受精卵・胚培養	23,000		
19	妊孕性温存療法 未受精卵凍結保存 胚・精子・未受精卵凍結保存の更新	精 液 調 整 8,800 精 子 凍 結 保 存 36,300 (1~3個) 46,200 (4~6個) 52,800 (7個以上) 60,500 (1件につき1年ごとに) 13,200		
20	予 防 検 種 料			
21	介 補 料 新 生 児 介 補 乳 児 介 補			
22	特 別 入 院 施 設 料 (1) 中央病院個室 甲 乙 丙 (2) 厚生病院個室			
23	非 紹 介 患 者 加 算 料	初診(医科) 非課税7,000 課税7,700 初診(歯科) 非課税5,000 課税5,500 再診(医科) 非課税3,000 課税3,300 再診(歯科) 非課税1,900 課税2,090		
24	長 期 入 院 診 療 料			
25	セカンドオピニオン外来相談料			
26	遺伝カウンセリング料(初回) (2回目以降)			
27	生命保険等に係る個別面談			
28	死 後 処 置			
29	普 通 診 断 書			
30	健 康 診 断 書			
31	年 金 障 が い 診 断 書 ( 恩 給 年 金 診 断 書 )			
32	身体障害者手帳診断書・意見書			
33	精神障害者手帳診断書			
34	自動車損害賠償責任保険 後遺障害診断書			
35	死 亡 診 断 書			
36	死 体 検 案 書			
37	変 死 体 検 案 書			
38	生命保険金受領診断書			
39	通 院 入 院 証 明 書			
40	療 養 費 支 払 証 明 書			
41	自動車損害賠償責任保険医療証明書			
42	診 療 明 細 書			
43	病院に係る上記以外の証明書 (1) 医師の記載が必要なもの (2) 医師の記載が必要なものの以外			
44	診 療 情 報 の 写 し			

(注13) 令和4年度から、医学的適応による生殖補助医療の一部が保険適用されたため、それに伴い項目を廃止・新設した。  
令和4年度の生殖補助医療料は令和4年6月24日改正。  
(注14) 令和4年度の非紹介患者加算料は令和4年10月1日改正。  
(注15) 令和5年度の生殖補助医療料は令和5年12月26日改正。  
(注16) 令和6年度の認知症ドック・認知症追加検査は令和6年4月1日新設。

6 社会保険診療報酬の主な改定状況

年 月 日	診療報酬 改 正	薬価基準 改 正	実質改正	備 考
昭40. 11. 1		△0.45%		
42. 10. 1	7.7%	△10.2%		
44. 1. 1		△5.6%		
45. 2. 1	8.8%			
45. 8. 1	0.97%	△3.9%		
47. 2. 1	13.7%	△3.9%		
49. 2. 1	19.0%	△3.4%		
49. 10. 1	16.0%			
51. 4. 1	9.0%			
53. 2. 1	11.5%	△5.8%		
56. 6. 1	8.1%	△18.6%		
58. 1. 1		△4.9%		
58. 2. 1	0.29%			
59. 3. 1	2.79%	△16.6%		
60. 3. 1	3.3%	△6.0%		
61. 4. 1	2.3%	△5.1%		
63. 4. 1	3.4%	△10.2%		
平成 4. 1	0.11%	△2.4% (0.65%)	0.76%	消費税の転嫁
2. 4. 1	3.7%	△9.2% (△2.7%)	1.0%	
4. 4. 1	5.0%	△8.1% (△2.5%)	2.5%	技術料重視の観点からの評価
6. 4. 1	4.8%	△6.6% (△2.1%)	2.7%	甲乙点数表の一本化、在宅医療の推進
6. 10. 1	1.5%			基準看護の見直しと付添看護の解消
8. 4. 1	3.4%	△6.8% (△2.6%)	0.8%	医療施設の機能分担の推進、包括化の拡大、医療技術の適性評価
9. 4. 1	1.7%	△4.4% (△1.32%)	0.38%	消費税引き上げへの対応
10. 4. 1	1.5%	△9.7% (△2.8%)	△1.3%	新看護基準の適用、長期入院の是正、検査・画像診断の適正化、病衣貸与加算の廃止
12. 4. 1	1.9%	△7.0% (△1.7%)	0.2%	入院基本料の新設（入院環境料、看護料、入院時医学管理料等の統合、簡素化）
14. 4. 1	△1.3%	△6.3% (△1.4%)	△2.7%	小児医療・夜間の診療体制等の評価の充実、社会的入院患者に対する保険給付範囲の見直し、受診回数に応じた再診料の通減システムの導入
16. 4. 1	0.0%	△4.2% (△1.0%)	△1.0%	急性期入院医療等の評価（包括評価（ハイケア等）の新設）、小児医療・夜間の診療体制等の評価の充実、臨床研修入院加算の新設等
18. 4. 1	△1.36%	△6.7% (△1.8%)	△3.16%	小児（救急）医療・産科医療（ハイリスク分娩）・麻酔技術の評価の充実、急性期入院医療の見直し（7：1看護の新設、紹介率を要件とした加算の廃止等）等
20. 4. 1	0.38%	△5.2% (△1.2%)	△0.82%	産科・小児科への重点評価（妊産婦緊急搬送入院加算の新設、超重症児入院診療加算の引上げ等）、病院勤務医の事務負担軽減（医師事務作業補助体制加算の新設等）、救急医療対策（救命救急入院料の引き上げ）等
22. 4. 1	1.55%	△5.75% (△1.36%)	0.19%	救急入院医療に係る評価（救命救急入院料の引上げ等）、小児・妊産婦の救急患者受け入れに対する評価（ハイリスク分娩管理加算の引上げ、NICU管理料の引上げ等）、手術の適正評価（手術料の引上げ）等
24. 4. 1	1.379%	△6.0% (△1.375%)	0.004%	病院医療従事者の勤務体制の改善等の評価（25対1急性期看護補助体制加算の新設等）、救急外来や外来診療の機能分化（2科目の再診料の新設等）、DPC制度の見直し（病院群別基礎係数の導入と調整係数の段階的廃止）等
26. 4. 1	0.73%	△2.65% (△0.63%)	0.1%	消費税率引上げに伴う医療機関等の課税仕入れにかかるコスト増への対応、7対1入院基本料の要件の厳格化、短期滞在手術基本料対象手術の拡大、地域包括ケア病棟入院料の新設 等
28. 4. 1	0.49%	△5.57% (△1.33%)	△0.84%	7対1入院基本料の見直し（「重症度、医療・看護必要度」の評価項目の見直し、患者割合要件の引き上げ等）、地域包括ケア病棟入院料の手術及び麻酔費用の包括除外等による医療機能の分化・強化・連携の促進、退院支援に関する評価の充実による地域包括ケアシステムの推進 等
30. 4. 1	0.55%	△7.48% (△1.74%)	△1.19%	医療機能や患者の状態に応じた入院医療の評価、外来医療の機能分化、かかりつけ医の機能の評価、入退院支援の推進、質の高い在宅医療・訪問看護の確保、医療と介護の連携の推進、重点的な対応が求められる医療分野の充実（小児医療、周産期医療、救急医療の充実等）、先進的な医療技術の適切な評価と着実な導入（遠隔診療の評価、手術等医療技術の適切な評価）等
令2. 4. 1	0.55%	△4.38% (△1.01%)	△0.46%	医師等の長時間労働などの厳しい勤務環境を改善する取組の評価、地域医療の確保を図る観点から早急に対応が必要な救急医療体制等の評価、かかりつけ機能の評価、医療機能や患者の状態に応じた入院医療の評価、外来医療の機能分化、重症化予防の取組の推進 等
令4. 4. 1	0.43%	△6.69% (△1.37%)	△0.94%	新型コロナウイルス感染症への対応、医療機能や患者の状態に応じた入院医療の評価、外来医療の機能分化等、医師等の働き方改革等の推進（タスク・シェアリング/タスク・シフティング、チーム医療の推進）、救急医療体制等の確保、医療におけるICTの利活用・デジタル化への対応 等
令6. 4. 1	0.88%	△4.00% (△1.00%)	△0.12%	雇用情勢も踏まえた人材確保・働き方改革等の推進、地域包括ケアシステムの深化・推進や医療DXを含めた医療機能の分化・強化及び連携の推進、安心・安全で質の高い医療の推進、効率化・適正化を通じた医療保険制度の安定性・持続可能性の向上

7 各種危機管理事案に係る病院局及び各病院の役割等

R6. 4. 1現在

危機管理事案の名称	具体的な内容		病院局		中央病院		厚生病院	
	機	能	病	局	中	央	中	心
新型(鳥)インフルエンザ	診療	入院	第2種感染症指定医療機関 2種：H12.11 知事指定 10階北病棟 4床(全個室) 陰圧	第2種感染症指定医療機関 1種：H19.5、2種：H11.4 知事指定 外来・中央診療棟6階 各2床計4床(全個室) 陰圧。第1種2室は空気感染防止のため前室有 国内発生時に敷地内に設置 パンデミック時	中央病院	厚生病院	第1種、第2種感染症指定医療機関 1種：H19.5、2種：H11.4 知事指定 外来・中央診療棟6階 各2床計4床(全個室) 陰圧。第1種2室は空気感染防止のため前室有 国内発生時に敷地内に設置 パンデミック時	
		外来						
	薬品	保管	連絡調整	連絡調整	連絡調整	連絡調整	連絡調整	連絡調整
		投与	用途	用途	用途	用途	用途	用途
			名称 数量 場所 実施者	名称 数量 場所 実施者	名称 数量 場所 実施者	名称 数量 場所 実施者	名称 数量 場所 実施者	名称 数量 場所 実施者
島根原発事故	機	指	定	二次被ばく医療機関 H24. 4. 1	初期被ばく医療機関 H24. 4. 1	初期被ばく医療機関 H24. 4. 1	初期被ばく医療機関 H24. 4. 1	
				主な役割	重い傷病や重度被ばくのため、初期被ばく医療機関での対応が困難な被ばく患者に、線量測定、除染措置及び専門的な医療対応を必要に応じて入院医療により実施	被ばくの恐れがある患者の初期診療を実施。汚染があれば、ふき取りや脱衣等の簡易除染を実施	被ばくの恐れがある患者の初期診療を実施。汚染があれば、ふき取りや脱衣等の簡易除染を実施	被ばくの恐れがある患者の初期診療を実施。汚染があれば、ふき取りや脱衣等の簡易除染を実施
	薬品	配備する機器等	サーベイメータ、個人線量計、汚染防護資機材(防護服、防護マスク等) ホールボロダイカウンタ：H27. 3設置済	サーベイメータ、個人線量計、汚染防護資機材(防護服、防護マスク等) ホールボロダイカウンタ：H27. 3設置済	サーベイメータ、個人線量計、汚染防護資機材(防護服、防護マスク等) ホールボロダイカウンタ：H27. 3設置済	サーベイメータ、個人線量計、汚染防護資機材(防護服、防護マスク等) ホールボロダイカウンタ：H27. 3設置済	サーベイメータ、個人線量計、汚染防護資機材(防護服、防護マスク等) ホールボロダイカウンタ：H27. 3設置済	サーベイメータ、個人線量計、汚染防護資機材(防護服、防護マスク等) ホールボロダイカウンタ：H27. 3設置済
		投与	連絡調整	連絡調整	連絡調整	連絡調整	連絡調整	連絡調整

危機管理 事業の名称	具体的な内容	役 割 等		
		病院局	中央病院	厚生病院
地震・風水害	機 能 指 定 主な役割 連絡調整 配備する機器等	災害拠点病院 (基幹災害拠点病院) H11.5.20 ○災害時の重篤患者への高度医療提供 ○患者の広域搬送 (受入、搬出) ○医療救護チームの派遣 DMAT5 チーム ○他医療機関への応急用資機材の貸し出し ○地域災害拠点病院への支援、教育	災害拠点病院 (地域災害拠点病院) H11.5.20 ○災害時の重篤患者への高度医療提供 ○患者の広域搬送 (受入、搬出) ○医療救護チームの派遣 DMAT3 チーム ○他医療機関への応急用資機材の貸し出し	
		○DMAT専用車両 (定員8人) ○災害用備蓄倉庫 ・携帯用人工蘇生器4、屋外トイレユニット3等 ・化学災害用 (エアテント1、NBC防護服8等) ・トリアージェタグ ・検査機器 ・ベッド ・非常用食品等 ・災害用医薬品 (※) ○自家発電機 (専用建物4階、72h連続稼動) ○ヘリポート (屋上)	○DMAT専用車両 (H26整備、定員7人) ○災害用備蓄倉庫 ・携帯用人工蘇生器1、屋外トイレユニット2等 ・化学災害用 (NBC防護服5等) ・トリアージェタグ ・検査機器 ・ベッド ・非常用食品等 ・災害用医薬品 ○自家発電機 (建物2階屋上、24h連続稼動) *本館地下の自家発電機は浸水がなければ72h連続稼動	○ヘリポート (屋上) (※) 当院DMAT隊が出動する際に携帯する医薬品とは別に、鳥取県内で災害が起こった際に県民に対して使用するための災害用備蓄医薬品も備蓄している。(鳥取県福祉保健部からの委託による)
		(※) 当院DMAT隊が出動する際に携帯する医薬品とは別に、鳥取県内で災害が起こった際に県民に対して使用するための災害用備蓄医薬品も備蓄している。(鳥取県福祉保健部からの委託による)		

## 8 後発医薬品の採用状況

### (1) 中央病院

(品目数ベース)

区分	R1年度			R2年度			R3年度			R4年度			R5年度		
	品目数	うち後発	割合												
内服薬	747	236	31.6%	733	240	32.7%	731	248	33.9%	726	260	35.8%	723	272	37.6%
注射薬	723	179	24.8%	713	170	23.8%	715	173	24.2%	729	179	24.6%	725	156	21.5%
外用薬	293	75	25.6%	278	67	24.1%	272	67	24.6%	271	64	23.6%	261	54	20.7%
計	1,763	490	27.8%	1,724	477	27.7%	1,718	488	28.4%	1,726	503	29.1%	1,709	482	28.2%

(注) 品目数は本採用のみ (仮採用品数は含まない。)

(購入金額ベース)

区分	R1年度			R2年度			R3年度			R4年度			R5年度		
	購入額 (千円)	うち後発	割合												
内服薬	323,398	14,946	4.6%	338,143	14,396	4.3%	381,998	16,686	4.4%	293,825	15,888	5.4%	318,140	21,119	6.6%
注射薬	1,863,099	147,313	7.9%	1,882,499	151,318	8.0%	2,054,714	147,091	7.2%	2,199,168	135,100	6.1%	2,512,776	162,662	6.5%
外用薬	57,373	4,942	8.6%	56,010	4,586	8.2%	61,336	4,808	7.8%	62,967	3,726	5.9%	43,537	2,931	6.7%
計	2,243,870	167,201	7.5%	2,276,652	170,300	7.5%	2,498,048	168,585	6.7%	2,555,960	154,714	6.1%	2,874,453	186,712	6.5%

(注) 1 購入額には仮採用品の購入額を含む。

2 購入額には血液は含まない。

3 R Iは、内服薬と注射薬があるが、本表の整理上、注射薬に分類している。

### (2) 厚生病院

(品目数ベース)

区分	R1年度			R2年度			R3年度			R4年度			R5年度		
	品目数	うち後発	割合												
内服薬	575	189	32.9%	590	199	33.7%	465	174	37.4%	464	187	40.3%	460	194	42.2%
注射薬	502	133	26.5%	511	142	27.8%	468	137	29.3%	467	141	30.2%	470	149	31.7%
外用薬	196	45	23.0%	187	45	24.1%	202	55	27.2%	203	65	32.0%	203	65	32.0%
計	1,273	367	28.8%	1,288	386	30.0%	1,135	366	32.2%	1,134	393	34.7%	1,133	408	36.0%

(注) 品目数は本採用のみ (仮採用品数は含まない。)

(購入金額ベース)

区分	R1年度			R2年度			R3年度			R4年度			R5年度		
	購入額 (千円)	うち後発	割合	購入額 (千円)	うち後発	割合	購入額 (千円)	うち後発	割合	購入額 (千円)	うち後発	割合	購入額 (千円)	うち後発	割合
内服薬	79,798	12,445	15.6%	83,023	10,757	13.0%	67,084	12,749	19.0%	84,907	14,875	17.5%	98,313	13,292	13.5%
注射薬	834,530	63,513	7.6%	851,025	62,489	7.3%	1,014,220	73,982	7.3%	1,083,683	103,389	9.5%	1,053,125	90,219	8.6%
外用薬	16,000	2,089	13.1%	14,367	1,991	13.9%	14,880	1,950	13.1%	11,954	1,912	16.0%	13,021	2,036	15.6%
計	930,328	78,047	8.4%	948,415	75,237	7.9%	1,096,184	88,681	8.1%	1,180,544	120,176	10.2%	1,164,459	105,547	9.1%

(注) 1 購入額には仮採用品の購入額を含む。

2 購入額には血液は含まない。

3 R Iは、内服薬と注射薬があるが、本表の整理上、注射薬に分類している。

## 9 がん医療の状況

### (1)がん相談対応状況

(単位：件)

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
中央病院	7,561	8,770	8,811	8,453	9,106
厚生病院	3,042	2,889	3,056	2,806	3,395
計	10,603	11,659	11,867	11,259	12,501

### (2)令和5年度がん登録の状況(がん種別・男女別・年齢別)

#### ア 中央病院

(単位：件)

種別 (ICD-0-3の区分による)	男女別		年齢別								計		
	男	女	0～19歳以下	～29歳以下	～39歳以下	～49歳以下	～59歳以下	～69歳以下	～79歳以下	80歳以上～			
食道がん	C150～C159	34	12					1	24	16	5	46	
胃がん	C160～C169	74	31			1	1	4	32	37	30	105	
結腸(結腸・虫垂)がん	C180～C189	65	66			1	5	14	29	46	36	131	
直腸(S状移行部)肛門がん	C199～C218	41	17			2	1	6	21	18	10	58	
肝・肝内胆管がん	C220～C221	23	6				2	1	5	10	11	29	
胆のう・肝外胆管がん	C239～C249	10	7						1	7	9	17	
膵臓・その他消化器がん	C250～C269	19	19			1	1	2	7	10	17	38	
気管支及び肺がん	C340～C349	136	65				1	14	43	93	50	201	
前立腺がん	C619	90						2	13	49	26	90	
乳がん	C500～C509	0	77			2	20	15	15	17	8	77	
子宮・卵巣がん	C530～C569		105	1	2	16	30	22	14	10	10	105	
膀胱がん	C670～C679	40	12				1	4	10	17	20	52	
悪性リンパ腫	C770～C779	40	38		1	2	3	4	20	30	18	78	
造血系及び細網内皮系	C420～C424	42	30	1		2	2	3	17	28	19	72	
脳腫瘍(脳幹・脊髄・神経系)	C700～C729	8	8	1		3	1	3	4	4		16	
頭頸部悪性腫瘍	C000～C148・C300～C339	23	2					5	6	7	7	25	
骨軟部悪性腫瘍	C400～C419・C470～C499	9	2	1					5	2	3	11	
小腸	C170～C179	1	1							1	1	2	
胸部(縦隔・心臓・胸腺等)	C379～C399	7	4					1	3	5	2	11	
皮膚	C440～C449	35	30				1	2	11	14	37	65	
女性性器	C510～C529・C570～C589		4				1	2			1	4	
男性性器	C600～C609・C620～C639	6			2	1	2				1	6	
泌尿器	C649～C669・C680～C689	34	16				2	4	10	23	11	50	
眼	C690～C699											0	
甲状腺(内分泌)	C739～C759	10	10	1			3	2	7	6	1	20	
不明(原発不明)	C760～C768・C809	5	4						4	2	3	9	
計		752	566		5	5	31	77	111	301	452	336	1,318

#### イ 厚生病院

(単位：件)

種別 (ICD-0-3の区分による)	男女別		年齢別								計		
	男	女	0～19歳以下	～29歳以下	～39歳以下	～49歳以下	～59歳以下	～69歳以下	～79歳以下	80歳以上～			
食道がん	C150～C159	15	1					1	5	8	2	16	
胃がん	C160～C169	60	34		1	1		2	23	36	31	94	
結腸(結腸・虫垂)がん	C180～C189	53	40				2	5	21	37	28	93	
直腸(S状移行部)肛門がん	C199～C218	27	8			1		3	8	9	14	35	
肝・肝内胆管がん	C220～C221	23	6				1	1	5	13	9	29	
胆のう・肝外胆管がん	C239～C249	10	4						1	5	8	14	
膵臓・その他消化器がん	C250～C269	12	18				2	3	6	9	10	30	
気管支及び肺がん	C340～C349	74	32					3	21	54	28	106	
前立腺がん	C619	60	0				1		14	31	14	60	
乳がん	C500～C509	1	82			3	13	10	17	20	20	83	
子宮・卵巣がん	C530～C569	0	31			7	7	4	2	6	5	31	
膀胱がん	C670～C679	23	4				2		8	7	10	27	
悪性リンパ腫	C770～C779	2	4							2	4	6	
造血系及び細網内皮系	C420～C424	10	2							6	6	12	
脳腫瘍(脳幹・脊髄・神経系)	C700～C729	5	9				2	1	1	5	5	14	
頭頸部悪性腫瘍	C000～C148・C300～C339	22	5			2	2	1	8	7	7	27	
骨軟部悪性腫瘍	C400～C419・C470～C499	1	0							0	1	1	
小腸	C170～C179	2	0							1	1	2	
胸部(縦隔・心臓・胸腺等)	C379～C399	0	0									0	
皮膚	C440～C449	0	0									0	
女性性器	C510～C529・C570～C589	0	4							1	3	4	
男性性器	C600～C609・C620～C639	1	0							1		1	
泌尿器	C649～C669・C680～C689	16	8				2	2	3	6	11	24	
眼	C690～C699	1	0								1	1	
甲状腺(内分泌)	C739～C759	2	7			1	2	1		2	3	9	
不明(原発不明)	C760～C768・C809	1	2							3		3	
計		421	301		0	1	15	36	37	143	269	221	722

### (3)造血幹細胞移植の状況

(単位：件)

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
中央病院	6	5	4	4	3

## 10 脳卒中医療の状況(tPA件数)

(単位：件)

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
中央病院	27	39	18	37	30
厚生病院	19	15	6	14	11
計	46	54	24	51	41

(注) tPA：脳血栓溶解術